

30 消防に関わる作業

【関連する職種(一般の呼称)】	
消防士、救急隊員	
【石綿製品(代表的な2, 3)】	
石綿含有防火服 石綿糸・テープ	石綿含有吹きつけ材



【概要】消防関係者は一見、石綿とは無関係のようですが案外と接する機会があります。耐火被覆の有無や避難路確保など確認するため”消防検査”に入ります。その際、石綿吹きつけの劣化や損傷等により飛散した粉じんにはばく露する可能性があります。



消防署自体の建物も車庫などには耐火吹きつけ、張りつけ材などがあります。劣化や破損によりばく露の可能性があります。



写真は現在の防火衣・防火帽ですが、かなり以前は石綿布で紡織された防火衣・防火帽も一部にはありました。防火衣・防火帽が劣化、破損することにより、石綿にはばく露した可能性があります。



ホースも高圧の水力に破れないように金線や石綿が入っているものもありました。同じくビル内の廊下の壁などに収納されている消火栓箱も裏面などは耐火構造になっています。これらの石綿含有の耐火製品や耐火物が劣化・損傷等することにより、飛散した石綿にはばく露する可能性があります。



ポンプ車。圧力をかけますので、ゆるいネジ山や継ぎ手があれば水が漏れてしまいます。そこで以前は、石綿糸やテープが使用されており、補修・交換時にばく露する可能性があります。